

アリーナ整備本格化!! その「根拠」と「共感」は?

日本共産党 静岡市議会議員団

ニュース

2024 - No.3

日本共産党静岡市議会議員団
議員控室 TEL 054-254-2111
(内) 4541
FAX 054-272-4695
アドレス http://www.jcpss.jp/
メール yksf5@jcpss.jp

11月定例会 会議日程

会期：11/15~12/11 (27日間)
会場：静岡庁舎本館
開会：午前10時から

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| ○本会議・議案上程
11/15(月) | ○常任委員会
12/3(火) |
| ○総括質問
11/27(水) | ・厚生委員会 |
| 11/28(木) | ・観光文化経済委員会 |
| 11/29(金) | ・都市建設委員会 |
| ○本会議
(討論・表決) | 12/4(水) |
| 12/11(水) | ・総務委員会 |
| | ・企業消防委員会 |
| | ・市民環境教育委員会 |

※本会議(総括質問)は静岡市ホームページから視聴できます。

11月定例会が11月15日(金)から12月11日(水)の日程で開催されています。

◇◆◆◇◆◆◇
11月補正予算(案)は7億2,043万円(債務負担行為38億3,993万円)の増額です。

補正予算(案)編成の柱は、1「安全・安心の確保」、2「文化・スポーツを活かしたまちづくりの推進」、3「地域経済の活性化」、4「脱炭素化の推進」の4つです。財源は特定財源として、地方大学・地域産業創生交付金などの国庫補助金のほか県補助金及び市債、一般財源としては、財政調整基金繰入金及び2023年度決算剰余金(繰越金)です。主な事業内容は以下の通りです。

1 安全・安心の確保

- ①水災害対策事業(9,040万円)
- ②水道施設等整備事業「水道事業会計」

(債務負担行為 期間2025年度8,965万6千円)

2 文化・スポーツを活かしたまちづくりの推進

- ①アリーナ施設整備事業

(債務負担行為 期間2025~2026年度6,600万円)

- ②清水庵原球場整備事業(3,000万円)

(債務負担行為 期間2025~2028年度 10億7,800万円)

3 地域経済の活性化

- ①デジタルエンタテインメント企業誘致事業

(債務負担行為 期間2025年度 1,200万円)

- ②企業進出支援情報発信事業(650万円)

(債務負担行為 期間2025~2026年度 2,274万8千円)

- ③ブルートランスフォーメーション推進事業

(債務負担行為 期間2025~2026年度 3,000万円)

- ④日本平周辺環境調査事業

(債務負担行為 期間2025~2026年度 3,000万円)

4 脱炭素化の推進

- ①市有施設照明設備LED化事業

(債務負担行為 期間2025年度 15億6,760万円)

その他

- ①移住者住宅確保応援事業(1,350万円)

(債務負担行為 期間2025年度 3,000万円)

11月議会での総括質問

— 11月27日(水)・28日(木)・29日(金) —

※質問の日程は25日の議会運営委員会にて決定されます。時間はあくまで目安です。

代表質問

市川 正議員

11月27日(水)

午後2時30分頃

1. 静岡市アリーナ整備事業について



静岡市は東静岡駅北口の市有地にプロスポーツの試合やコンサートが開催できる多目的アリーナの整備計画を進めています。計画ではアリーナは初期投資費用300億円に対し、所得誘発額1,455億円と高い経済効果が見込めると試算しています。しかし、試算根拠となるイベントの開催数や入場人員予測などは、参入業者に先入観を抱かせ、なお得られる経済効果の芽を摘むことになるとして明らかにしません。これでは難波市長の言う「根拠と共感」に基づく市政運営といえないことから市長の姿勢を質します。

2. 働きやすい職場環境の構築について
人事委員会が出している「職員の給与等に関する報告及び勧告」について、職務環境の整備に着目し、「長時間労働の是正」「メンタルヘルス対策の推進」「ハラスメント対策の推進」「市民からの信頼確保」等について質します。

総括質問

杉本 まもる議員

11月29日(金)

午前10時30分頃から

1. 建設関連の中小業者支援を抜本的に強化せよ!



①静岡市中小企業・小規模企業振興条例を活かして、市の責任で受注機会の拡大を
振興条例には、「市が行う工事の発注並びに物品及び役務の調達に当たっては(中略)

中小企業・小規模企業等の受注機会の確保に努めるものとする。」とあります。この条例に沿って、市の責任で市内業者の受注を広げるよう求めます。

②住宅リフォーム助成制度の創設を!

中小建設業者の仕事おこしとなり、経済波及効果も高いのになぜ制度創設を拒むのか。市の考えを質し、改めて創設を求めます。

2. 従来国民健康保険証を存続させ、国保料は引き下げよ!

①保険証存続は市民の声、国に継続を求めるよう訴えます。

②子育て世帯の支援として、せめて子どもの均等割負担はなくせ!

市は、国のペナルティーを理由の一つに挙げて子どもの均等割減免を拒んできました。それならば、子どものいる国保世帯に一般会計から直接支援できるのではないかと。市の考えを質します。

総括質問

寺尾 昭議員

11月29日(金)

午後1時30分頃から

売場面積緩和は中心市街地に影響しないか



大谷・小鹿まちづくり計画が、東名高速

道路の南側(宮川・水上地区)で本格化しようとしています。この地区の約4割(約20ha)は交流施設エリアとされています。ここに商業施設を建てる場合、これまで売場面積の上限を8000㎡としてきた基準を12000㎡に変更する案を示しています。本市では、郊外の大型ショッピング施設は中心市街地の衰退を招く懸念から面積が制限されてきました。今回の面積緩和の目的は何か、経済活性化につながるのか、中心市街地はどうなるのかなど問題点を質します。

総括質問

内田りゅうすけ議員

11月29日(金)

午後1時50分頃から

1. 清水森林公園について



興津川の上流に位置し、様々な森林レクリエーションや農山村体験が楽しめる公園です。園内

には、キャンプ場や温泉等があります。年間多くの方が訪れますが、アスレチック、用具等の傷みが激しくなっています。今後の整備計画について質問します。

2. 三保真崎のグランドゴルフ場について

真崎のグランドゴルフ場は県内外から利用者が訪れる施設です。しかし、トイレが仮設で利用者からは、改善を求める声が上がっています。また、休憩ベンチ、水たまりの対応等の要望も出されています。一日も早い対応を求めています。

3. 海洋・地球総合ミュージアム、PFASへの対応について